

非常時にも使える携帯ラジオ製作—今日は基盤のハンダづけに挑戦です。(2組 技術 9月1日)

「夏を制するものは受験を制する。」—先輩の言葉を2年生はどのように聞いたのでしょうか。

先日の始業式で、生徒を代表して生徒会役員の3年生から意見発表がありました。夏休みの過ごし方によって、半年後の受験が左右されるという意味合いです。

夏と受験が直接結びつくというよりは、夏の頑張りが2学期の学習をより意欲的にし、学力を高め、自信をもって冬の受験期に臨める。それが志望校合格に結びつくという好循環を指しているとも言えます。

「ケータイばかりいじっている。」「昼夜逆転の生活が心配」—先日、提出された夏休みの計画表の「家の人からのコメント」欄の言葉です。暑い中で頑張る子の姿を誉めながらも、苦言を呈するこのような言葉がいくつか見られます。

夏に限らず中学生の生活リズムを狂わしかねないのが、「スマホやゲーム」問題です。使用に関しては、生徒任せにせず保護者の上手なコントロールが必要なのは言うまでもありません。

「スマホやゲームを制するものは受験を制する。」—ここ数年、強く思うことです。

「〇〇を制する者は」

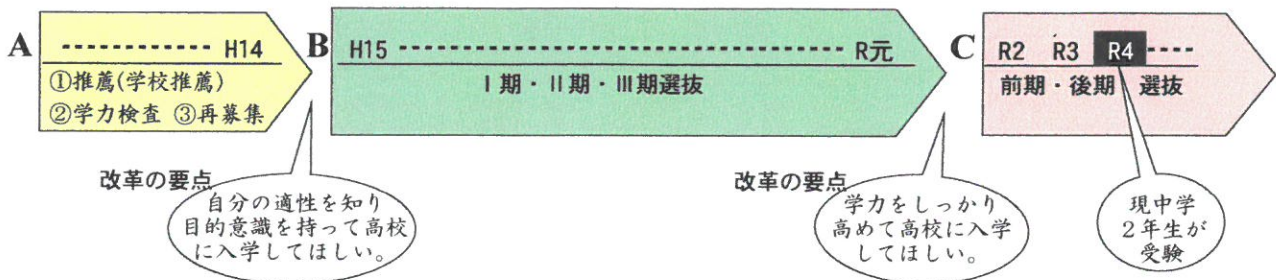
「中学2年生と進路」⑤

一県立高入試制度の流れ一

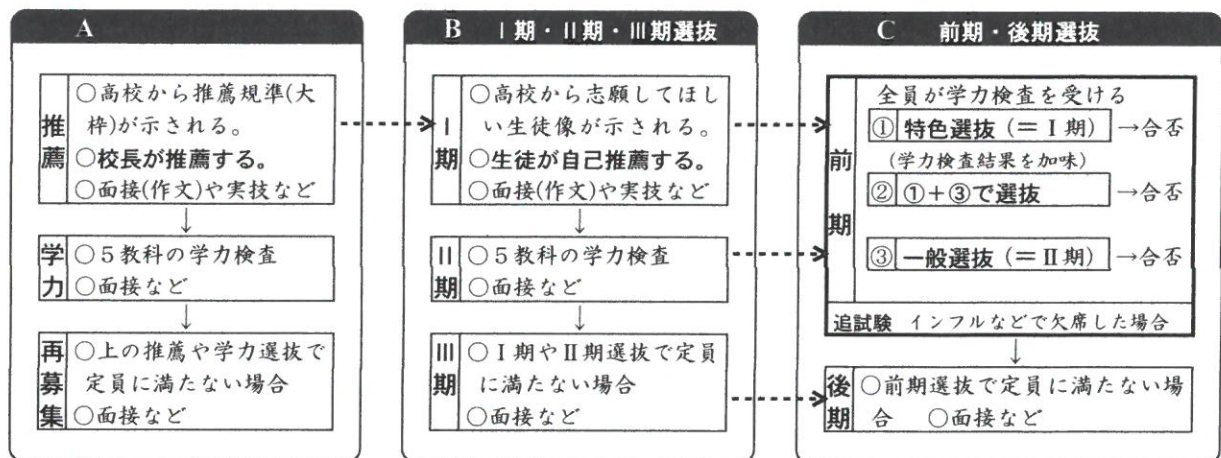
今年3月に卒業した3年生から、県立高校の入試制度が変わりました。本号では本県の入試制度の流れを概観し、改革に込められた意図や受験生への期待について考えます。

入試制度の流れ

※現在の中学2年生が受ける入試は令和4年度入試（令和4年度に高校に入学するための試験という意味合いから）



入試内容の概要



前入試制度(I期選抜)の現状と課題

日程 I期選抜の実施や合格内定は2月上旬、II期選抜は3月上旬のため、I期内定後の学習意欲を維持することが難しい現状にありました。

内容 I期選抜はすべての志願者に面接を課し、必要に応じて小論文や実技などの選抜を行っていました。学力検査を課さないことから学力向上の面で懸念する声が上がっていました。

I期とII期を統合し、現行の前期選抜が新設

ア 前期選抜を3月上旬に実施する。

イ 前期選抜志願者全員に学力検査を課す。

上記の**ア・イ**を踏まえ、前期の志願者は出願校において、各高校の特色を踏まえた選抜(特色選抜=I期選抜)と、中学校での学習活動の成果を総合的にみる選抜(一般選抜=II期選抜)のいずれか又は両方を受験できることになりました。

【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338